

Bonjour à tous !

受講生の皆さま、こんにちは！通信事務局です。

今年も残りわずかとなりました。冬至を迎えて、寒さも本格的になってきましたね。2023年は、皆さまにとってどんな一年でしたでしょうか。

今回は、秋学期最後の答案返却となりました。成績表も同封しております。来年も引き続き、皆さまのフランス語学習のお手伝いのできましたら幸いです。

どうぞ良いお年をお迎えください。



Nous vous souhaitons un joyeux Noël et une bonne année !

2024年冬学期のお申込み受付中！

冬学期の開講期間：2024年1月4日（木）～ 3月22日（金）

「アンスティチュ・フランセ東京オンラインブティック」をご利用ください。

<https://tokyo.extranet-aec.com/extranet/#/>

※教材の発送は年内12月22日発送まで、年始の発送は2022年1月4日以降開始します。



■ 未提出の課題の紙版の模範解答送付希望について

秋学期の模範解答などの資料は、学習用プラットフォームMoodleで閲覧いただけます。答案未提出分の模範解答(紙版)、およびニュースレターをご希望の方は、事務局までご連絡ください。

■ DALF C1 準備対策：5CDA1 リニューアルのお知らせ

冬学期より、DALF C1 の準備対策講座の内容が新しくなりました。実際の試験内容に則して、課題1：Compréhension de l'oral、課題2：Compréhension des écrits、課題3：Production écrite (synthèse)、課題4：Production écrite (essai)、課題5：Production orale と学習を進めます。課題には、試験内容についての説明やアドバイスも含まれています。このコースは、DELFB2試験にすでに合格した方だけでなく、口頭、筆記によるフランス語能力のアップを目標とされている方にもおすすめです。試験前に余裕をもってご受講を終えるために、春季試験準備は冬学期にご利用いただくことをお勧めします。

■ 読書の夕べ 2024年「からだ」2024年1月20日（土）

7年目となる「読書の夕べ2024」、今回は身体をテーマに開催されます。日本各地のアンスティチュ・フランセ（東京、横浜、関西、九州）に集い、文学への情熱を分かち合うひと時をご一緒しませんか。詩、児童文学、朗読劇、二ヶ国語での朗読、音楽付きの朗読など、文化交流の一日をお楽しみください！皆さまご自身にステージで朗読いただくことも大歓迎です。ただいまお申し込み受付中です。たくさんのご参加をお待ちしております。



œuvre

Parmi les 5 mots suivants, lesquels ne font pas partie de la famille étymologique de *œuvre* ?

次の 5 つの言葉のうち、*œuvre* の語源に含まれないものはどれでしょう？

ouvrage – ouvrier – ouvrable – ouvrir – opéra

œuvre

Étymologiquement, le mot *œuvre* signifie le **travail**, comme dans les expressions *être à l'œuvre* (« être en train de travailler ») ou *main-d'œuvre* (« force de travail »), et est issu de latin *opera*, « travail ».

Par extension, *œuvre* s'emploie pour le **résultat d'un travail artistique** : un livre, une peinture, une musique (comme dans l'expression *un chef-d'œuvre*.) Notez que le mot latin *opus*, utilisé pour numéroter les œuvres des compositeurs classiques (*5^e symphonie opus 67 de Beethoven*) est apparenté à *opera*.

opéra

L'italien a hérité du latin *opera* sans changement de forme ni de sens ; mais, en passant de l'italien au français, il a pris le sens plus restreint d'un **spectacle musical**, puis d'un **théâtre** dédié à ce spectacle (*l'opéra Garnier à Paris*).

ouvrage

Le nom *ouvrage* est dérivé du verbe *ouvrer*, issu du latin *operare* (qui a donné également le français *opérer*). Comme *œuvre*, *ouvrage* peut signifier « travail » (*se mettre à l'ouvrage*) ou son résultat, notamment en littérature (*le dernier ouvrage d'un écrivain*).

ouvrier, ouvrable

Deux autres dérivés du verbe *ouvrer* : un *ouvrier* est un travailleur manuel, et un jour *ouvrable* un jour où l'on travaille (le contraire d'un jour *férié*).

ouvrir

Malgré sa ressemblance avec les mots précédents, *ouvrir* vient du latin *aperire*. Il est ainsi cousin du mot *apéritif*, mais n'a pas de rapport avec *œuvre* !

œuvre

語源的には、*œuvre* は「仕事」を意味します。例えば *être à l'œuvre* (« 仕事中である »)、*main-d'œuvre* (« 労働力 ») という表現で使われています。*œuvre* は、ラテン語の *opera* 「仕事」に由来します。

その延長として、*œuvre* は芸術活動の結果、つまり「作品」(本、絵画、音楽作品など)、例えば、*chef-d'œuvre* (傑作) のように使われます。

ちなみに、ラテン語の *opus* は、「5^e symphonie opus 67 de Beethoven」(交響曲第 5 番 ハ短調 作品 67) のように、古典的な作曲家の作品に番号をつけるのに使われ、これは *opera* に関連しています。

opéra

イタリア語はラテン語の *opera* を形も意味も変えることなく受け継ぎましたが、イタリア語からフランス語に移行する際に、「オペラ」という意味に限定されました。その後、「オペラ座」という意味を持つようになりました。(パリのオペラ座はガルニエ宮「Opéra Garnier」と呼ばれています。)

ouvrage

名詞 *ouvrage* は、動詞 *ouvrer* (働く、加工する) から生まれました。この *ouvrer* は、(フランス語の *opérer* の語源ともなった) ラテン語の *operare* に由来します。*œuvre* のように、*ouvrage* は「仕事」と「作品」両方の意味を持ちます。特に文学においては (*le dernier ouvrage d'un écrivain*=作家の最新作) を意味します。

ouvrier, ouvrable

動詞 *ouvrer* から派生した語は他に 2 つあります。*ouvrier* (労働者) と *ouvrable* (*jour ouvrable*=営業日) です。

ouvrir

前出の単語と似ていますが、*ouvrir* はラテン語の *aperire* (開く) から来ています。そのため、*apéritif* (アペリティフ、つまり食前酒) という単語と親戚関係にありますが、*œuvre* とは関係がないのです！